

スポーツによるまちづくり

十一月二十五日、東区民センターで第五回東区まちづくりフォーラムを開催しました。今年のテーマは、「スポーツによるまちづくり」。会場には約二百人の方々が集まり、熱心に聞き入りました。フォーラムの一部をご紹介します。

講演

●スポーツづくりもまちづくりも、視点を変えて考えることが必要である。二〇〇七年には、札幌でノルディックスキー世界選手権が開催される。例えばクロスカントリーのレースの一部に、大通公園や札幌ドームを利用してみれば、観客がたくさん来るのではないかと。来年から札幌に移転してくる日

●第1部 講演

「元気発信・スポーツ東区」

伊藤 龍治さん

(スポーツライター)

●第2部 トークショー

「スポーツづくり、まちづくり」

伊藤 龍治さん

平川 弘さん

(サッカー解説者・元日本代表)



伊藤さんと平川さんによるトークショーの様子

地域密着がサッカーJリーグの理念でもある。コンサドーレ札幌はサッカーだけのクラブだが、これからは幅を広げていくことも必要だ。他都市にも例があるが、いろいろなスポー

トークショー

団を結成するなど一生懸命応援しているが、もし、商店街に空き店舗があれば、チームに提供して活用してみようか。そこにファンが集ったり、たまに選手が来たれば一つの拠点ができる。このようなちよつとした工夫が、まちづくりにもつながっていく。

本ハムファアイターズの屋内練習場が東区にできる。地元商店街がファイターズ通り応援



スポーツに関するさまざまな話をした伊藤さん

ツと連携したクラブになることも大切なのでは。

●来年、ファイターズが札幌に移転するが、極端に言えばコンサドーレと合体しても良いのではないかと。野球が好きな人もサッカーの好きな人も一緒になって応援してくれるかもしれない。そうして、いろいろな人を巻き込んで幅を広げていけば、まち全体が盛り上がり、まちづくりにもなる。

●今後は、野球やサッカーだけではなく、さまざまなスポーツが手を組んで助け合い、多くの人に参加してもらえれば、まちづくりに発展していくのでは。



東区のサッポロビール園隣接地にファイターズの屋内練習場が完成しました

お二人からは、壮大な構想からユニークなアイデアまで、さまざまなお話ができました。フォーラムの概要は報告書にまとめ、ご希望の方に配布する予定です。配布時期などについては広報さつぽろ東区版でお知らせします。

広告欄